

月刊SYN かわら版

さいたまYEG—ユース

- 目次
- P. 1 清宮プロ長語る!!
- 春会議の報告と御礼
- 7月事業ご案内
- P. 2 関プロ チャレンジ SAI
- キャラバン隊が行く



関東ブロック商工会議所
青年部連合会会長
治樹
清宮

—先日の春会議では、関東全域からの多くの方をさいたまにお迎えしました。他方で、「関東ブロック」がどんな活動をしているか、良く知らないメンバーも多いかもしれません。

日本全国を九つのブロックに分け、茨城、千葉、神奈川、栃木、静岡、群馬、山梨、埼玉で構成されています。近年、委員会をつくり、会員に対しても情報発信や、交流、研修活動を活発に行っております。先日の春会議では、本年度の予算や、事業計画について役員会、総会で審議をしました。

そして、ブロック大会は、八県連の輪番、さらに該八県連内の協議により決定するもので、百年に一度開催であるかわからない、さいたまYEGにじつても歴史的な大会なのであります。さいたまYEGは日本一の会員数で有名な単会です。

—他の単会のメンバーと知り合う機会が多いと思いますが、改めて感じるのはありますか。

それでは地域、環境は違えど、地域を愛する心、次代の先導者としての気概が強く伝わり、「同じ仲間なんだ」と感じます。さいたまYEGは日本一の会員数で有名な単会です。他単会との交流がチャンスになると思います。

清宮プロ長語る!!

春会議の報告と御礼

「浦和おどりのお知らせ」

今年も浦和おどりがやってまいります。

さいたま小町と楽しく踊りましょう。

◆会場 ..旧中山道さいしん前からやひくの草通り間

◆集合場所 ..市民会館うらわ 1階ロビー

◆開催時期 ..7月17日(日) 14時半集合

◆練習会 ..7月5日(火) 7月11日(月)

さいたま商工会議所会館(浦和) 2階会議室

19:30~

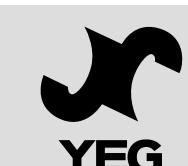
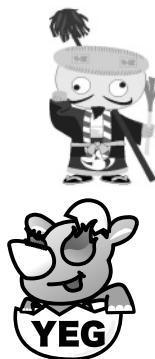
◆担当委員会 総務委員会

「浦和おどりは決して難しい振り付けではありません。一回でも練習して参加いただければ楽しく踊っていましたのでみんなで参加ください。また今年はさいたま小町のお二方にむじ参加いただき予定です。さいたまから元気を発信するため、多くのみなさまのご参加を心よりお待ちしております。」(浦和おどり連長 岡和田総務委員長)

張りましょ。

ご参加下さい。」

広報委員会も参加させていただきました。本当に一丸となつて「おもてなし」できたと思っております。それでは課題や疑問点もあったと思いますが、本大会もみんなで頑張りましょ。



関プロチャレンジSAI

第二回 交流委員会

川上 淑宏 委員長
遠藤 貴輝 副委員長

松崎 龍二 副委員長

さて、第2回以降の「関プロチャレンジSAI」ではプロック大会の催し物を皆さんに紹介していくたいと思っております。交流委員会ひんでは第1と第2の分科会を担当しておられます。

第1分科会は「日本三奴再び！」をテーマに岩槻黒奴復活を中心に岩槻の歴史や魅力をアピールする。観光資源の発展についての勉強会です。

第2分科会は「もうかりやっこで商売繁盛」をテーマにキャラクターをつかった町おこしを行い、その経緯、実績や展望を発表する。地域振興の手法についての勉強会です。「二年間準備してきた土壇場でバタバタと出来上がりました。まだまだ足りない所ばかりなので「おもてなし」という部分でパワーアップさせて東国原さんに負けない分科会にしたいと思います。第一分科会からさいたまの歴史と文化を発信します。」遠藤 貴輝 副委員長

「キャラクターの認知活動を中心にして、きっと一番手作りの分科会です。いままで各イベントで積み重ねてきた事を一人でも多くの関東のメンバーの方に聞いていただきて地域の活性化の一助になればいいという熱い思いでやってまいりました。一人でも多くの方の前で披露したいです。もうかりやっこを使ってみませんか？大会後も認知活動をおこなっていく協力メンバー募集中です。」松崎 龍二 副委員長

「1年間積み重ねてきた想いがそれであるので基本的に副委員長にお任せです。最後の隠し球もあるのでお楽しみに！」川上 淑宏 委員長

といふ言葉をいただきました。

記者も交流委員会さんに参加してきました。岩槻支所で熱く語りあつてました。懇親会直行コースもいいけれど、こんな委員会も緊張感があつていいですね。（広報委員会もちらりで委員会やつてます。居酒屋さんですけど）

さて、次回は商売繁盛委員会 第3分科会（サッカー）第4分科会（鉄道博物館）第5分科会（ビジネス交流会）特別事業（さいたま小町）の予定です。
拡大版でお送りします。お楽しみに！



関東プロキャラバン 無事終了

4月1・2日の狭山を皮切りに、関東各地を巡った関東プロキャラバン隊は、6月4日の浜松をもって無事全ての行程を終了いたしました。広報委員会一同、改めて皆様のご協力に深く感謝します。

さて、本局では、キャラバンの終了を記念して、筆者の独断と偏見に基づく奇稿「心に残ったキャラバンベスト3」をお届けしたいと思います。

第二位 川口キャラバン（4・26）

♪ホスピタリティ♪

キャラバン隊が現地に到着してまず行うことばは、はっぴやのぼり、横断幕の準備です。いつもは会場の外廊下で行うのですが、この日は、キャラバン隊の控え室と共にコーヒーカフェまでが用意されました。これには一同大感激！キャラバン終了後には、川口メンバー数名が懇親会にも足を運んで下さり、交流を深めることができました。川口YEGでは女性会員も大活躍中！そのためもあるのでしょうか。一つ一つの対応に優しく、でも気取らない、おもてなしの心を感じました。関プロ当日、是非こんなフレンドリーな雰囲気で関東の人々をお迎えしたい…そう感じた一日でした。

第一位 宇都宮キャラバン（5・26）

♪当地名物♪

無事キャラバンを終えたあと、皆で食事に向かう。宇都宮といえばやっぱり餃子！お店の名物「1・2種類の餃子」を貢味する。美味しいのだが判別できたのは「チーズ」と「激辛」のみ。これ見よがしに貼つてあるテレビ取材のポスターも若干古めで「ミニスカボーリス」。でもいいんですそんなことお構いなしに、「名物」というそれだけで、何故にこうも心が躍る？？全国各地には無数の「名物」があり、我々キャラバン隊も浜松のうなぎ、海老S.Aのメロンパンなど、多くの名物と出会ってきました。近時は各地でB級グルメが大人気です。いつの日か、「さいたまおこなはま〇〇」ができるものか？そう感じた一日でした。

第一位 本庄キャラバン（5・6）

♪単位会 それぞれの雰囲気♪

埼玉県内YEGは全部で13単位会。今回のキャラバンではこれらをくまなく回り、その中で行田・本庄・深谷など、比較的少人数でアットホームな単会の雰囲気にも触れる事ができました。キャラバン隊と、総会参加者人数がほとんど変わらず、青いのぼり旗が会場をぐるりと囲んだことも。新興住宅地の性格が強いさいたま市に対し、古くからの歴史をもつこれらの単会では、総会、懇親会の趣もどうかな？異なつており、「古き良き時代」の香りを残していました。親会である商工会議所の歴史は古く、明治11年、東京・大阪・神戸に「商法会議所」としてスタートしたことによります。その後、地域経済の発展を担うとの公益性から認可法人となり、各種相談事業や検定事業を行う団体に成長してきました。存知のとおりです。他の単会の雰囲気に触れ、YEG活動の原点を考える。そんなまじめな一日となりました。